



HOKKAIDO! ECO

地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を
地球にやさしい・エコプロジェクト

こんなにCO₂が削減されます。 ウィークデーには週に1度、1時間早く帰って、家族や仲間が集まって団らんするとオフィス、家庭の両方でCO₂が削減できます。11月から今日まで北海道の全世帯(約280万世帯、2005年度)で取り組んだとすると約25,420tものCO₂が削減できたことになります。これは、樹齢50年のトドマツ約590万本(約8,500ha)が1年間に吸収するCO₂の量に相当します。

参考：環境省/身近な地球温暖化対策一家庭でできる10の取組み(算定機関)、チーム・マイナス6%／ウェブサイト「みんなで集まればエコ」、省エネルギーセンター／「家庭の省エネ大辞典」、北海道／ウェブサイト「北海道ウォームビズプロジェクト」「森林の持つ二酸化炭素吸収・貯蔵機能について」



わが家の団らん 風景写真大発表!!

3児のママ
(北見市)

団らんメニュー
子どもが通っている幼稚園のママさんたちと持ち寄りランチ。サラダ、豚汁、サンドイッチ、豚肉の紅茶煮など。

エコポイント
扇風機を使って、部屋の上の方にある暖かい空気と下の空気を混ぜて循環させています。

鍵和田一家
(札幌市)

団らんメニュー
北海道産の豚肉やハクサイを使ったキムチ鍋、トウガラシ効果で、体がしんからあったまります。

エコポイント
断熱マットを窓に貼ったり、着ているものに工夫を。うちは大家族なので、人口密度が高くて暖かいのかも。

三上家族全員集合
(室蘭市)

団らんメニュー
年越しの家庭料理。魚介類の刺身、若鶏の唐揚げ、カズノコ、うま煮やきんぴらごぼうなどの総菜、口取り菓子など。

エコポイント
暖かい空気は天井の方に引きやすいので、サーキュレーターを使って部屋上部の暖気を循環させています。

こう+な+べーちゃん
(岩内町)

団らんメニュー
サクラマスのバジルソテー、道産牛とレンコンのサッパリ煮しめ煮。

エコポイント
体が温まるように、鍋物など温かい料理を。部屋では重ね着をするようにしています。

共同児童保育所かがやき
(札幌市)

団らんメニュー
子どもたちが喜ぶもちもち、うぐいすもち、もち米や小豆、きな粉の大豆は北海道産のものを使いました。

エコポイント
厚い絨毯の上に、さらにスリッパを置いて、フリースなどの防寒着を1枚多く着込んで暖房を使っています。

孫といっしょに渡部家
(札幌市)

団らんメニュー
イクラ、ホタテ、モロヘニなど孫が大好きなものをイッパイの手巻き寿司。北海道産でよかった!

エコポイント
茶の間上部の暖かい空気は扇風機で循環。そして、冬の布団には、湯たんぽです。

家族一同13人を集めて
(帯広市)

団らんメニュー
鶏の唐揚げ、旬の野菜(ブロッコリー・カボチャなど)や魚介類(タコ・ホタテ)を使った手作り料理を。

エコポイント
料理は暖かいメニュー(例:豚汁、三平汁など)を中心に。ガス代節約のために圧力鍋を活用しています。

両親と兄
(石狩市)

団らんメニュー
ジャガイモ、ニンジン、タラ、サケ、ホタテ、ハクサイなど道産食材いっぱいのお肉鍋。

エコポイント
暖房をつくる部屋を減らすよう家族が居間になるべく一緒にいるようにしています。

五十嵐家ファミリー
(札幌市)

団らんメニュー
家族そろってジンギスカン。北海道産の食材はモヤシ、越冬キャベツ、タマネギなど。

エコポイント
子どもには暖かい服を着せるなど、家の中で結構寒いです。あと背中や足元を暖かくして足元を暖めます。

ローズババ
(札幌市)

団らんメニュー
道産小麦粉を使った手打ちうどん。うどんはやっぱりコシの強さとのど越しが命です。

エコポイント
家の中でもしっかり厚着をする。あと床を暖かい素材にすると、足元の暖かさが通ります。

ぶらっと!+TEAM GEAR
(釧路市)

団らんメニュー
エシカ肉のワイン漬け。昔に比べて、最近ではエシカ肉も入るようになってきました。

エコポイント
ショウガやウガラシなど、体を内側から温める効果のある食材をふんだんに使っています。

近所の仲良し家族
(札幌市)

団らんメニュー
タラチリ鍋(タラ、とうふ、エビ、すり身、ホタテ、ハクサイ、ネギ)。やっぱり鍋物は体が温まります。

エコポイント
寒さ対策は重ね着で。靴下を履いたり、チョッキを着たりいろいろと工夫しています。

子どもたちとおばあちゃん
(稚内市)

団らんメニュー
ホットなおいしいのチゲ鍋。ホタテやタコ、エビ、スライスを。最後はラーメンを入れる。

エコポイント
部屋の間の扉の開け閉めを工夫して温度調整。お茶の間の暖房で他の部屋も十分暖かくなります。

石井家ファミリー
(恵庭市)

団らんメニュー
若鶏のフライドチキンとチーズフォンデュ(ホタテ、黒ここんにゃく、ウィンナー、肉ソーシマイなど)。

エコポイント
窓のすき間に保温シートを張る。1枚多く重ね着したり、スリッパ・靴下を履いて足元を暖めます。

ほしっこ家族
(初山別村)

団らんメニュー
しゃぶしゃぶ。自宅で採れた野菜(ニンジン・ハクサイ・ダイコン・長ネギ)と牛肉、豚肉、とうふ、シラタキなど。

エコポイント
冬場は鍋料理を多くする。子どもたちを家に呼んで、走り回らせて思いっきり遊ばせる。室温は上がります。

まりな大学kosoku卓球部
(札幌市)

団らんメニュー
北海道産(ツブとタコ・ナガイモ入り)、ホタテの刺身、黒豆煮など温かいバリエーション。

エコポイント
体温調節はストーブの設定温度ではなく、着ているもので調整。上掛けを多くし、ひざ掛けを使っています。

ココロもカラダもポッカポカな団らん風景写真が勢ぞろい。たくさんのご応募ありがとうございます!

家族が、仲間が、北海道産食材を使った料理を囲んでココロもカラダもポッカポカになっている団らん風景の写真を募集していた「わが家の団らん風景写真大募集」にたくさんのご応募をいただきました。ご応募いただいた方の中から、みんなで団らんしている楽しさが伝わる優秀作をご紹介します。料理のメニューもさまざま、どれも北海道産食材を存分に活用したおいしいそうなのばかりです。そろそろ北海道にも、春の足音が聞こえはじめています。これからも旬の道産食材で、団らんを楽しみましょう。

◎当紙面でご紹介した皆さまには、「北海の幸 地産地消セット(協力 北海道ぎょれん)」をお送りします。

会社でWARM BIZ WARMBIZ、わが家でうちエコ **ウィークデーは 団らんクッキングDAY**

地球温暖化防止のための国民運動「チーム・マイナス6%」活動レポート



カード式室温計調査を実施!

過度な暖房の防止のために、みなさんも室温をチェックしましょう。



今年7月に控えた北海道洞爺湖サミットを前に、道内では地球温暖化防止のためのCO₂削減活動がより盛んになっています。北海道商工会連合会では、今冬、チーム・マイナス6%の協力の下、同連合会女性部(道内162市町村の合計1,620名を対象)に対して、「家庭におけるウォームビズ室温調査」を実施。カード式室温計を配布するなどして、各家庭の室温調査とウォームビズのアイデア募集などのアンケート調査を実施しました。

また、スーパー大手のダイエーグループでもチーム・マイナス6%の協力の下「冬の室温状況及び暖房に頼らないウォームビズ・アイデア調査」

を実施。関連施設25店舗(一部事務所)の従業員2,450人と同店舗のお客様2,300人を対象に、カード式室温計を配布しながら、暖房時の室温やウォームビズのアイデアを調査するアンケート調査を2月1日(金)から29日(金)までの1カ月間実施しました。

なお、これらのアンケート調査の結果については、現在環境省にて取りまとめをしており、今後チーム・マイナス6%のHP等を通じて、公表する予定です。

札幌中心部の5商店街「ウォームビズ」をPR

札幌中心部商店街の集まり「札幌中心部商店街活性化協議会」の地上部商店街では、店内の温度を下げてCO₂削減を図る「ウォームビズ」に取り組んでいます。「ウォームビズ」は「チーム・マイナス6%」が推奨する取り組みの1つで、商店街がお客さまに取り組みの実践を呼び掛けるのは全国でも珍しいケース。店内に張られた温度計付きポスターには、CO₂削減に向けて各店が実施する取り組みが記載されています。

この取り組みは始まったばかりで、現在5つの商店街に所属する地上部商店街の約50店舗が参加予定。店舗毎に具体的なCO₂削減アクションを策定中です。各店の足並みをそろえていくのが今後のテーマです。札幌中心部商店街活性化協議会の菊池恒氏は「省エネは商店街が持続的に取り組むべき課題。さまざまな活動を通して浸透させたい」と今後の参加店舗の拡大に意欲を見せています。



みんなで止めよう温暖化
北海道新聞はチーム・マイナス6%に参加しています。